

令和4年度市民大会における新型コロナウイルス感染対策プラン【10月実施版】

開催にあたり、参加者の安全を第一に考え、新型コロナウイルス感染のリスクをできるだけ減らせるよう、大会本部としては以下の対応をします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1 検温、健康チェックの実施

- ・参加を予定している選手や保護者、代表者、監督は、大会当日朝の検温と健康チェックを必ず行う。

以下の条件を満たした者のみ、会場に入ることができるものとする。

(1) 当日、体温が平温であり、風邪症状がない。

(2) 本人が新型コロナウイルスに感染した場合

発症してから7日が経過。

(3) 本人が新型コロナウイルス濃厚接触者になった場合 (①と②のどちらかを満たせばよい)

①発症者に最終接触してから5日が経過。

②2日目及び3日目に抗原定性検査キットで陰性を確認。(3日目から参加可能)

※大会前に風邪症状や発熱があった場合には、医療機関に受診し、医師の判断を仰いでください。

2 大会会場への入場者制限等

試合会場への入場は、以下のものに限る。

①登録選手 ②代表者、監督 ③登録選手の保護者(選手1名につき保護者2名) ④審判員

3 その他

- ・試合時間の1時間前を目安に来場する。試合が終了したら速やかに会場を退出し、会場内にいる時間、チーム数をできる限り少なくし、密集を避ける。
- ・マスクを持参し、活動中以外は原則マスクを着用し、大きな声での会話や応援は行わない。
- ・荷物置き場は、チームごと十分に間隔をとる。各チームにおいても広さにゆとりをもたせ、参加者同士が密にならないように気をつける。間隔をとることにより、日の当たる場所になってしまう可能性もあるため、各チームでテントやルーフ等を用意し、熱中症対策を講じる。
- ・食事中は、黙食を徹底する。一人一人が1m以上離れた状態で食事をする。
- ・食事のごみ、鼻水や唾液のついたごみ等は、各自ビニール袋に入れ密閉して縛り、持ち帰る。
- ・手洗い場には石鹸を用意する。各自、手を拭くためのハンカチやタオルを持参する。
- ・選手は試合前と試合後、必ず手を洗う。
- ・ボトルの共有はしない。
- ・試合前後の握手を伴うセレモニーは行わない。
- ・ベンチを広く取り、試合中の控え選手は、マスクをして、一定の距離をとって座る。
- ・試合終了後は、ベンチを消毒し、速やかにベンチをあける。
- ・各チームにおいても、できるだけ消毒液を持参し、使用した用具の消毒や使用場所の整理整頓、清掃、ゴミの持ち帰りなどを確実に実行する。